

## 【終了報告書】

研修先大学/ 活動先機関名	シドニー大学	参加 プログラム名	春期語学研修シドニープログラム	国名	オーストラリア
氏名		学籍番号		学科	総合政策学科
参加時の 学年	2年	参加費用 (日本円での概算)	774,667円		
参加日程	2025年 2月 8日 ~ 2025年 3月 2日 ( 3 週間)			記入年月日	2025年 3月 10日

## ① 参加前について

研修・活動に参加する目標は何でしたか。

語学力、主にスピーキングスキルを伸ばすため。  
現在自分が持つ英語のスキルが、どのようどの程度活用できるか知るため。  
ネイティブの人と英語で会話するため。  
海外での生活を体験するため。  
海外に行ったことがなかったので、新しい世界を体験し異文化に触れ学ぶとともに、日本の特徴や良さに気づくため。  
日本の文化を海外の人に伝えるため。

## ② プログラムについて

研修・活動の感想

研修内容は主に、日常的に使う英語、文法、発音、イントネーション、また、世界の文化、手紙の書き方、英語でのプレゼンテーションの方法を学ぶものでした。どの学びも、ホームステイや日常会話、観光に行った際に使うことができ、研修で得た知識をすぐに活かすことができたので、しっかり身につけることができたと思います。プレゼンテーションで使われる文や接続語、適切な流れ(introduction, body, conclusion)、話し方を、丁寧に細かく学べたことは、この先授業で英語のプレゼンをする際に活用でき、より質の良いプレゼンに仕上げることを助けてくれるのだと思います。しっかりと日本でもこの学びを活かしていきたいと感じました。

さらに、研修内で英語のみでディスカッションや相談をする時間が多く、自分の意見を英語で伝えなくてはならない状況に、戸惑いや、なかなか伝わらなく苦戦することもありましたが、今回は練習の場であるということ、間違ふことを恐れずに挑戦できたのが、非常に良い経験になりました。  
また、Aussie Slang も学び、シンプルな英語とは違う言い方を楽しさを感じ、それを実際に使うことができたことは、オーストラリアならではの体験で思い出に残りました。

研修・活動以外の部分についての感想

オーストラリアの多様性の環境やホームステイを経験して、文化を知ることの大切さを学びました。多様性は、多国籍・他人種の環境を単に認めるだけではなく、相手の文化を知っていること、尊重することが何よりも大切だと感じました。相手の文化を知らないと、自分がとった行動が相手には失礼にあたってしまったり、相手にとって常識であることを否定してしまうこともあるのだと気づきました。なので、様々な文化を知ることが、多様性の実現に欠かせないことだと学びました。そして今回の研修を通してオーストラリアの文化や、私のホストファミリーはインドの家族だったので、インドの文化を学ぶなどして、様々な文化を知ることの楽しさを、身をもって感じることができました。そして、研修中、スクールと電車のストライキを経験しました。オーストラリアの気候は予測できないと聞いていたのですが、本当に一瞬にして天気が変わり、しかも見たことのないほどの強い雨には非常に驚きました。また、日本では考えられない電車のストライキが起り、私の場合大学からホームステイ先まで、通常1時間程度電車に乗れば帰宅できるところが、2時間以上も電車に乗りっぱなしの経験をし、大変だったけど、これも一つの良い思い出になりました。

現地学生との交流について教えてください。 ※交流がなかった場合は、空欄で構いません。

現地のシドニー大学の学生と交流する機会は、週に一度のワークショップにありました。毎回各2人の学生が、オーストラリアについての紹介、Aussie Slangの伝授、旅行、をテーマにワークショップを開いてくださり、英語でコミュニケーションを行いました。ワークショップも少人数だったので、コミュニケーションの時間になると、各テーブルに現地学生が来てくれて、比較的密に英語で会話することができました。  
その他に、クラスは津田の学生のみでしたが、食堂で出会った現地の学生と交流することが出来ました。私たちが昼食をとっていると、韓国人の学生が声をかけてくださり、そこから、韓国人のクラスメイトである、中国人、タイ人、日本人の学生などと昼食をとったり、お菓子パーティーしながら韓国で人気というゲームをして遊んだりして交流することができました。ワークショップ以外ではなかなか交流できないと思っていたので、このような形で現地の学生と交流でき、お互いの文化を知り、教える良い経験になりました。

## ③ 参加の成果について

今回の参加を経て、ご自身の中での学習面・精神面の成果があれば教えてください。

英語力の向上に欠かせない単語力を伸ばすことについて、今までは苦手意識がありましたが、研修を通して新しい単語を学ぶことの楽しさを知りました。イディオムや発音、ディクテーション、重要な文法について、徹底的に練習することができ、日本に帰ってから英語に触れられるように、オススメの英語学習サイトも教えていただいたので、ここで終わりにせず引き続き学びを継続させていきたいです。また、登校初日は、先生の英語が聞き取れなかったり、ホストファミリーがインドなまりで必ずと言って良いほど聞き返してしまうこともあったけど、3週間で明らかにリスニング力が向上し、ホストファミリーとの会話を重ね、その日の出来事を話したりする中で、スピーキング力も成長したと感じました。

さらに、異国の地で一人電車で乗ったり、注文・買い物をしたりしたことで、自分で調べ、英語を読み対応する力もついたと感じます。電車のストライキやチケットの買い間違えなどハプニングも色々経験したので、緊急事態の対応力も身についたと思います。何もかもわからない環境で過ごす、強い精神力も得られました。

## ④ その他

その他、気づいたことや今後参加する方へのメッセージがあれば記入してください。

今の自分の英語のスキルでも、どうにか海外で過ごすことができることを実感できた研修期間でもありました。一方で、正確に自分の意思を伝えることが出来なかつたり、聞かれた質問に対して2文程度でしか答えることが出来ず、会話を弾ませることが出来なかつたと感じることも、少なくありませんでした。なので、自分は更なる努力を重ね、もっと単語力をつけること、日頃から英語を話すことが必要だと感じました。この研修期間、毎日英語で日記をつけることをしていましたが、日本に戻ってからこれを続けるだけで変化は得られると思うので、一つこれは引き続き実践していきたいです。

今後参加する方へのメッセージとしては、もし参加するが悩んでいるのであれば、間違いなく参加するべきだとお伝えしたいです。何より日本で学び続けるのではなく、現地で学び体験することが重要だと、身をもって感じたからです。たった3週間で、これだけの濃い時間を過ごし、学びを得られたことは、私にとって間違いなく学生生活のハイライトになりました。私は海外に行くのが初めてだったので、もっと色々な海外の景色を見てみたいと思ったし、もっと色々な文化も学んでみたいと感じ、新たな興味を持つきっかけにもなりました。また、オーストラリアの研修に限らず、どの研修・留学を通して、一人一人が必ず何かしらの大きな気づきや学び、感情を得られると思います。もちろん、ホームシックになつたり、ハプニングが起こるなどと思うけど、それに対応し乗り越えることは、きっとこれからの生活で役に立つ精神力を身につけることにもなると思います。意外と海外にいる時の方が、よそ者感覚でいろんな人に声をかけたり、聞いたり、体験したりできることも多いと思うので、恐れずになんでも挑戦してみたいです。

国際センターのHPに掲載してもよい写真があれば添付してください。キャプションもつけてください。



←投稿初日の大学の様子



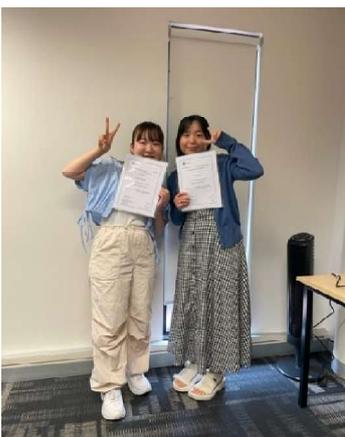
ホームステイ先の夕ご飯(チキンカレー)→



←新入生歓迎会の様子



ファーマーで馬に触った時の様子→



←研修修了証を受け取ってクラスメイトと撮った写真